

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

橋梁、建築、沿岸構造物等の社会インフラの建設、保全・更新を通じ、豊かな国土と明るい社会創りに貢献する

売上高
580億円

営業利益
40億円

経常利益
41億円

親会社株主に帰属する
25億円

② 中長期の経営戦略

1. 経営管理体制強化

グループとしての経営管理体制を強化し、より強固な収益基盤を構築

2. 事業会社一体経営

宮地エンジニアリング株式会社とエム・エムブリッジ株式会社が一体となり、他社より一歩先を行く経営を推進

3. 最適経営と経営資源配分

新設関連工事、大規模更新・保全関連工事、民間工事に経営資源を適切に配分した最適経営を実施

4. DXと生産性向上

技術開発やDX推進に基づき生産性向上を実現

③ 対処すべき課題

① 国内鋼橋市場への対応

- ・ 2025年度の新設関連2,200億円、大規模更新・保全関連1,900億円の発注見通しに対応
- ・ 熾烈な受注競争が続く新設橋梁市場での競争力強化
- ・ 高速道路大規模更新工事（事業規模約7兆円）の回復に対応

② 鉄道・民間工事の拡大

- ・ 首都圏のターミナル駅再開発、連続立体交差事業での受注確保
- ・ 大阪湾岸線西伸部連続斜張橋などの高難度ビッグプロジェクト推進
- ・ 民間工事（鉄道関連、大空間・特殊建築物、沿岸構造物）の拡大

③ 経営環境変化への対応

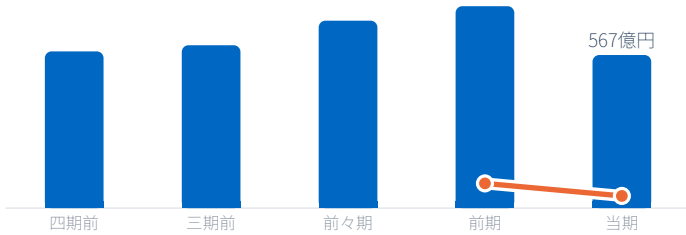
- ・ 米国通商政策の影響を含む景気下押しリスク対策
- ・ 物価上昇と消費マインド下振れへの対応
- ・ 金融資本市場変動への注視と対応

面接で使えるポイント

- ・ 橋梁・建築などの社会インフラ事業を通じ、豊かな国土創りに貢献できる仕事
- ・ 大阪湾岸線西伸部連続斜張橋など高難度プロジェクトに関わる技術的チャレンジ
- ・ 2026年3月期580億円売上を目指す中期経営計画の超過達成に向けた成長の機会

証券コード 3431

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
567億円営業利益率
8.0%財務健康度
56点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,124万円

金属製品内 1位/86社

平均年齢
51.8歳

金属製品内 1位/86社

平均勤続
22.8年

金属製品内 2位/86社

女性管理職
0.0%

金属製品内 59位/65社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

